

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について(オプトアウト)

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施をします。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。

研究課題名	肺・肝に対する定位放射線治療の成績
当院の研究責任者(所属)	田中修(放射線治療科)
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	当院にてこれまで肺癌や肝癌に対して放射線治療がなされた患者様の治療成果をカルテを見ながら調査します
調査データ該当期間	2014年1月から2017年12月
研究の方法(使用する資料等)	患者様のカルテ・放射線治療の線量図・他院への紹介内容を元に統計を用いて評価する。
試料/情報の他の機関への提供	放射線治療部より他の部門・病院外へは持ち出さない
個人情報の取り扱い	得られた情報は匿名として扱う。使用するパソコンは放射線治療部内でのみ使用可とする。
本研究の資金源(利益相反)	利益相反は無し
お問い合わせ先	研究代表者 放射線治療科 田中修
備考	